東京都立産業技術高等専門学校

平成28年度「学生による授業評価アンケート」の結果について

1. はじめに

東京都立産業技術高等専門学校では、各教員の教育能力を高めることを目的にした取り組みの一環として、平成21年度から「学生による授業アンケート」を実施してきた。本年度も、本科及び専攻科の全授業を対象として行われ、ほぼ100%に近い学生から回答を得ている。本報告は平成28年度の「学生による授業評価アンケート」の結果を報告するものである。

2. アンケートの実施概要・内容・形態

- (1) アンケートの実施概要
- ◎ 調査目的:授業の実態を各教員が把握し、それぞれの授業改善への努力に役立てること
- ◎ 調査対象:東京都立産業技術高等専門学校で開講している本科及び専攻科の全授業
- ◎ 回収率:ほぼ100%

(2) アンケート内容

座学系は質問1のみ、実技・実習系は質問1,2が学生の自己評価で、それ以降が授業の評価である。

<座学系>

- 質問 1. 授業時間外でもこの科目の勉強をするように努めた
- 質問 2. 授業中、勉強をしやすい雰囲気があった
- 質問3.講義の仕方が明瞭でわかりやすかった
- 質問 4. 板書や掲示資料は見やすかった
- 質問 5. 授業の中で授業内容、言判面方法等(シラバス)についての説明があった
- 質問 6. 授業内容や評価方法はシラバス通りに適切であった
- 質問 7. 総合的にこの授業には満足できた
- 質問 8. 教科書・指導書・プリントは役に立つ教材であった
- 質問 9. この授業によって、この科目に対する力がついた(達成感があった)
- 質問 10. 教員は学生の方に視線を向けて話していた
- 質問 11. この授業によってその関連する教科に興味や必要性を感じることができた

<実技・実習系>

- 質問 1. 実技や実習に遅刻することなく積極的に取り組んだ
- 質問 2. 実技や実習にふさわしい服装で臨んだ
- 質問3. 教員は装置や器具の使用方法を適切に指導していた
- 質問 4. 提出した課題等に対して十分なコメントが返ってきた

質問 5. 授業の中で授業内容、言判面方法等(シラバス)についての説明があった

質問 6. 授業内容や評価方法はシラバス通りに適切であった

質問 7. 総合的にこの授業には満足できた

質問 8. 教科書・指導書・プリントは役に立つ教材であった

質問 9. この授業によって、自分の技術力・能力が上がったと感じた

質問 10. 教員は学生の方に視線を向けて話していた

質問 11. この授業によってその関連する教科に興味や必要性を感じることができた

(3) <回答方法>

上記質問に対し、評価が肯定/否定のどちら寄りであるのかを明確にするために、学生は下のような 4 段階で回答し、評価点数は①を 1 点、②を 2 点、③を 3 点、④を 4 点とした。

① あてはまらない ②あまりあてはまらない ③ややあてはまる ④あてはまる

(4) アンケートの実施形態

学生は、学生版の校務支援システムにログインして「授業アンケート」へと進み、自分が履修しているすべての科目について上記の質問に回答した。また、自由意見があればそれを記入した。回答に際しては、各自の ID でログインしているが、アンケートの回答と記入者を結び付けることはない旨を伝えている。

学生がアンケートに回答すると、その結果は直ちに校務支援システム上の教員ページの「アンケート集計結果」に反映され、各教員は自身の授業の実態を把握できる。

3. アンケートの結果

以下、アンケート結果を表にしたものを示す。座学系/実技・実習系に関する、前期/後期別の表である。それぞれの平均値は「4」が最高で、数字が大きいほど肯定的な回答であることを示す。平均値のほとんどは「3」を越えており、本校では授業が一定の水準以上になるように各教員が努力を続けていると言うことができるだろう。一方、質問1の「授業時間外でもこの科目の勉強をするように努めた(復習など)」などの自己評価項目はやや点数が低く、学生の学ぶ姿勢を向上させる努力に関しては、なお工夫の余地があると思われる。なお、座学系に比べて実験実習系は総じて点が高く、コースによるばらつきも少ないところには高専の特色がよく表れていると言えるだろう。

座学系(前期)

		科目分類												
			料目(理 (§)		目(文 (§)	エ学コース専門科目								
番号	質問内容	品川	荒川	品川	荒川	機械シ ステム		電気 電子	電子 情報	情報 通信	ロボット	航空 宇宙	医療 福祉	全体
1	授業時間外でもこの科目の 勉強をするように努めた(復 習など)	2.7	3.0	2.7	3.0	2.9	2.8	2.9	2.6	3.0	3.2	3.0	3.0	3.0
2	授業中、勉強をしやすい雰 囲気があった	2.8	3.4	3.3	3.3	3.4	3.2	3.2	3.1	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2
3	授業の仕方が明瞭でわか りやすかった	2.5	3.4	3.4	3.3	3.3	3.1	3.1	3.0	3.2	3.2	3.1	3.1	3.1
4	板書や掲示資料は見やす かった	2.7	3.3	3.3	3.3	3.3	3.1	3.2	3.1	3.2	3.3	3.1	3.1	3.2
5	授業の中で授業内容、評価 方法等(シラバス)について の説明があった	3.8	3.8	3.9	3.8	3.7	3.7	3.9	3.9	3.8	3.8	3.7	3.7	3.8
6	授業内容や評価方法はシ ラパス通りであった	3.3	3.6	3.6	3.5	3.6	3.4	3.5	3.4	3.4	3.5	3.4	3.4	3.4
7	総合的にこの授業には満足できた	2.7	3.4	3.5	3.3	3.3	3.1	3.1	3.0	3.2	3.3	3.1	3.2	3.2
8	教科書・プリントは役に立つ 教材であった	2.8	3.4	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.3	3.2	3.4	3.3	3.2	3.2
9	この授業によって、この科 目に対する力がついた(達 成感があった)	2.6	3.3	3.3	3.2	3.2	3.0	3.1	2.8	3.2	3.3	3.1	3.1	3.1
10	教員は学生の方に視線を 向けて話していた	3.2	3.5	3.7	3.5	3.5	3.4	3.4	3.3	3.5	3.5	3.3	3.3	3.4
11	この授業によってその関連 する教科に興味や必要性を 感じる事ができた	2.9	3.3	3.5	3.3	3.3	3.1	3.2	3.1	3.3	3.3	3.2	3.2	3.3

実技・実習系(前期)

			科目分類											
		一般科	↓目(理 ﴿)		目(文 (§)	工学コース専門科目								
番号	質問内容	品川	荒川	品川	荒川	機械シ ステム	生産シ ステム	電気 電子	電子 情報	情報 通信	ロボッ ト	航空 宇宙	医療 福祉	
1	実技や実習に遅刻すること なく積極的に取り組んだ	0.0	0.0	3.8	3.7	3.7	3.3	3.6	3.7	3.7	3.5	3.6	3.8	3.7
2	実技や実習にふさわしい服 装で臨んだ	0.0	0.0	3.9	3.8	3.8	3.7	3.4	3.7	3.6	3.7	3.5	3.8	3.7
3	教員は装置や器具の使用 方法を適切に指導していた	0.0	0.0	3.8	2.5	3.5	3.3	3.7	3.8	3.5	3.6	3.6	3.8	3.5
4	提出した課題等に対して十 分なコメントが返ってきた	0.0	0.0	3.4	2.3	3.6	3.2	3.7	3.7	3.6	3.5	3.5	3.8	3.3
5	授業の中で授業内容、評価 方法等(シラパス)について の説明があった	0.0	0.0	4.0	3.5	3.8	4.0	3.9	3.9	4.0	3.9	3.9	3.9	3.8
6	授業内容や評価方法はシ ラパス通りであった	0.0	0.0	3.8	2.8	3.6	3.8	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.8	3.5
7	総合的にこの授業には満足できた	0.0	0.0	3.6	2.1	3.5	3.7	3.3	3.6	3.4	3.5	3.6	3.8	3.3
8	教科書・指導書は役に立つ 教材であった	0.0	0.0	3.3	2.1	3.6	3.2	3.4	3.5	3.5	3.5	3.6	3.7	3.3
9	この授業によって、自分の 技術力・能力が上がったと 感じた	0.0	0.0	3.2	2.2	3.6	3.3	3.1	3.3	3.4	3.5	3.6	3.7	3.2
10	教員は学生の方に視線を 向けて話していた	0.0	0.0	3.8	3.0	3.6	3.6	3.6	3.7	3.5	3.4	3.6	3.8	3.6
11	この授業によってその関連 する教科に興味や必要性を 感じる事ができた	0.0	0.0	3.1	2.1	3.6	3.7	3.5	3.5	3.4	3.5	3.6	3.7	3.2

座学系(後期)

								科目分類	類					
		*****	料目(理 (E)		料目(文 系)	工学コース専門科目								
番号	質問内容	品川	荒川	品川	荒川		生産シ ステム		電子 情報	情報 通信	ロボット	航空 宇宙	医療 福祉	
1	授業時間外でもこの科目の 勉強をするように努めた(復 習など)	3.1	3.2	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.1	3.2	3.2	3.3	3.1	3.1
2	授業中、勉強をしやすい雰 囲気があった	3.2	3.3	3.1	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4	3.4	3.3	3.2	3.1	3.2
3	授業の仕方が明瞭でわか りやすかった	3.2	3.3	3.1	3.2	3.1	3.3	3.2	3.3	3.4	3.3	3.2	3.1	3.2
4	板書や掲示資料は見やす かった	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4	3.4	3.3	3.2	3.1	3.2
5	授業の中で授業内容、評価 方法等(シラバス)について の説明があった	3.8	3.9	3.7	3.8	3.7	3.9	3.9	3.8	3.9	3.9	3.8	3.6	3.8
6	授業内容や評価方法はシ ラパス通りであった	3.5	3.5	3.4	3.4	3.4	3.5	3.5	3.6	3.5	3.4	3.3	3.2	3.4
7	総合的にこの授業には満足できた	3.2	3.3	3.2	3.3	3.1	3.3	3.2	3.4	3.4	3.3	3.2	3.1	3.3
8	教科書・プリントは役に立つ 教材であった	3.2	3.4	3.3	3.3	3.2	3.3	3.3	3.4	3.4	3.3	3.3	3.2	3.3
9	この授業によって、この科 目に対する力がついた(達 成感があった)	3.2	3.3	3.0	3.2	3.1	3.3	3.2	3.3	3.3	3.3	3.2	3.1	3.2
10	教員は学生の方に視線を 向けて話していた	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3	3.5	3.5	3.5	3.5	3.3	3.2	3.2	3.4
11	この授業によってその関連 する教科に興味や必要性を 感じる事ができた	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4	3.5	3.3	3.2	3.2	3.3

実技・実習系 (後期)

		科目分類												
			料目(理 (§)		料目(文 系)			エ	以専門科	全体				
番号	質問内容	品川	荒川	品川	荒川		生産シ ステム		電子 情報	情報 通信	ロボット	航空 宇宙	医療 福祉	
1	授業時間外でもこの科目の 勉強をするように努めた(復 習など)	3.1	3.2	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.1	3.2	3.2	3.3	3.1	3.1
2	授業中、勉強をしやすい雰 囲気があった	3.2	3.3	3.1	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4	3.4	3.3	3.2	3.1	3.2
3	授業の仕方が明瞭でわか りやすかった	3.2	3.3	3.1	3.2	3.1	3.3	3.2	3.3	3.4	3.3	3.2	3.1	3.2
4	板書や掲示資料は見やす かった	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4	3.4	3.3	3.2	3.1	3.2
5	授業の中で授業内容、評価 方法等(シラバス)について の説明があった	3.8	3.9	3.7	3.8	3.7	3.9	3.9	3.8	3.9	3.9	3.8	3.6	3.8
6	授業内容や評価方法はシ ラバス通りであった	3.5	3.5	3.4	3.4	3.4	3.5	3.5	3.6	3.5	3.4	3.3	3.2	3.4
7	総合的にこの授業には満足できた	3.2	3.3	3.2	3.3	3.1	3.3	3.2	3.4	3.4	3.3	3.2	3.1	3.3
8	教科書・プリントは役に立つ 教材であった	3.2	3.4	3.3	3.3	3.2	3.3	3.3	3.4	3.4	3.3	3.3	3.2	3.3
9	この授業によって、この科 目に対する力がついた(達 成感があった)	3.2	3.3	3.0	3.2	3.1	3.3	3.2	3.3	3.3	3.3	3.2	3.1	3.2
10	教員は学生の方に視線を 向けて話していた	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3	3.5	3.5	3.5	3.5	3.3	3.2	3.2	3.4
11	この授業によってその関連 する教科に興味や必要性を 感じる事ができた	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4	3.5	3.3	3.2	3.2	3.3